

平成17年5月16日

## 特定都市鉄道整備事業実施状況

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條 清文）の特定都市鉄道整備積立金につきまして、平成16年度の積立金額及び取崩額が次のとおり確定いたしましたので、お知らせいたします。

当社では、現在、田園都市線の抜本的輸送力増強策として「大井町線大井町～二子玉川間改良工事および田園都市線二子玉川～溝の口間複々線化工事」を進めております。同工事は特定都市鉄道整備積立金制度に基づき、平成7年9月の運賃改定以降、半期ごとに鉄道旅客運送収入の1%を、平成9年12月の運賃改定以降は積立率を2%に変更して、積立金を工事費の一部に充当することにより工事の促進を図ってまいりましたが、平成17年3月19日に認定期限を迎えたため積み立てを終了し、平成17年度より取り崩しを開始いたします。

また、東横線の抜本的な輸送力増強を図るため「目蒲線（現目黒線）目黒～多摩川園（現多摩川）間改良工事および東横線多摩川園～日吉間複々線化工事」を進めております。同工事は特定都市鉄道整備積立金制度に基づき、昭和63年5月の運賃改定以降、半期ごとに鉄道旅客運送収入の5%を、さらに同制度の改正に伴い平成7年9月の運賃改定以降は9%をそれぞれ積み立て、この積立金を工事費の一部に充当することにより工事の促進を図ってまいりましたが、平成9年12月に認定期限を迎えたため積み立てを終了し、平成10年度より取り崩しを開始いたしました。平成12年9月26日より目黒駅を經由して当社線と営団（現東京地下鉄）南北線および都営三田線、平成13年3月28日より営団（現東京地下鉄）南北線を經由して埼玉高速鉄道線と相互直通運転を開始し、新しい鉄道ネットワークが誕生いたしました。これに先立ち、平成12年8月6日より目黒～蒲田間で運行していた「目蒲線」を目黒～武蔵小杉間と多摩川～蒲田間にそれぞれ変更して「目黒線」、「東急多摩川線」といたしました。

さらに、東横線と東京地下鉄13号線との相互直通運転を行うため、平成14年5月より東横線渋谷駅～代官山駅間地下化工事に着手してまいりましたが、同工事に加え、東横線のさらなる混雑緩和と利便性向上を図るため、特急・通勤特急・急行列車の10両化（現行8両）対応工事を柱とする「東横線渋谷～横浜間改良工事」について、平成17年2月10日に特

定都市鉄道整備事業計画の認定を受けました。これに伴い、平成17年3月20日の運賃改定以降、半期ごとに鉄道旅客運送収入の2%を積み立て、積立金を工事費の一部に充当することにより工事の促進を図ってまいります。

このたび、平成16年度決算による下期の積立金額及び取崩額が確定いたしましたので、工事の進捗状況とあわせてお知らせいたします。

## 記

### 1. 積立金額

#### 《大井町線改良工事および田園都市線複々線化工事》

平成15年度までの積立金額	16,647	百万円
平成16年度 上期積立金額	1,193	百万円
平成16年度 下期積立金額	1,094	百万円
累積積立金額	18,934	百万円

#### 《東横線渋谷～横浜間改良工事》

平成16年度 下期積立金額	78	百万円
累積積立金額	78	百万円

なお、平成16年度下期の積立金は特定都市鉄道整備促進特別措置法に基づき、平成17年5月30日(月)に指定法人である(社)日本民営鉄道協会に積み立て、今後、工事の進捗にあわせて工事費に充当する計画です。

### 2. 取崩額

#### 《目蒲線改良工事および東横線複々線化工事》

平成9年度までの積立金額	53,072	百万円
平成15年度までの取崩額	31,843	百万円
平成16年度 上期取崩額	2,654	百万円
平成16年度 下期取崩額	2,653	百万円
積立金額残高	15,922	百万円

### 3. 工事の進捗状況

#### 《大井町線改良工事および田園都市線複々線化工事》

##### ・二子玉川駅改良工事

平成11年9月に田園都市線と大井町線の入れ替え工事が完了し、終点方引上げ線の供用を開始し、同一方向同一ホーム化を図りました。平成12年9月には、駅舎工事が完成いたしました。

##### ・二子玉川～溝の口間線増工事

平成14年1月より工事着手し、二子新地駅部では平成17年1月に下り線の線路切替が完了し、引き続き上り線の線路切替に向けて工事を進めてまいります。

二子新地～溝の口間では拡幅高架橋の構築および盛土の築造工事を行っており、引き続き二子橋梁部、二子新地～溝の口間下り線側高架橋の構築工事を進めてまいります。

##### ・溝の口駅改良工事

平成8年6月より工事着手し、駅始点方の下り線側高架橋構築工事を進めております。今後も用地買収の進捗に合わせ、引上げ線部分の工事を進めてまいります。

##### ・梶が谷車庫新設工事

平成17年2月に、留置線の設置工事に着手いたしました。

##### ・旗の台駅改良工事

平成14年1月より工事着手し、仮ホーム化等の仮設工事が完了し、2面4線化に向けて、下り線側の高架橋構築工事を行っております。

##### ・大井町駅改良工事

平成14年11月より工事着手し、ホーム拡幅延伸のための新設高架橋が完成し、本年3月にホームを拡幅いたしました。引き続きホーム延伸部、上家等の工事を進めてまいります。

##### ・等々力駅改良工事

平成15年6月より調査工事を行っております。また、学識者を中心とした「等々力駅地下化工事技術検討委員会」を設置し、地下化工事による等々力渓谷等への影響の調査検討を行っております。

## 《目蒲線改良工事および東横線複々線化工事》

### ・目黒駅改良工事

平成9年7月に目黒駅の地下化切替が完了し、地下1階、地下2階の躯体工事は平成10年9月に完成いたしました。

### ・目黒～洗足間立体交差工事

不動前駅は平成11年10月に直上高架切替を行い、高架駅となりました。これにより目黒1号踏切が立体交差化されるなど2箇所の踏切が解消され、平成15年1月には高架橋区間が竣工し、駅舎改良工事が完了いたしました。

武蔵小山、西小山駅部では、一部を除き躯体の構築工事と軌道の敷設工事を完了いたしました。その他の区間では掘削工事を終え、躯体の構築工事、軌道の敷設工事を行っております。

### ・洗足駅付近施設改良工事

洗足駅は平成12年12月にホーム延伸（6両対応）工事を完了いたしました。

### ・大岡山駅改良工事

平成9年6月に目蒲線上り線を切り替え、4線全ての地下化が完了しました。駅地上施設は平成10年12月に完成いたしました。

### ・洗足～奥沢間施設改良工事

平成10年8月に電気関連工事、平成11年9月に奥沢駅改良工事に着手し、平成12年8月にホーム延伸（6両対応）工事を完了いたしました。

### ・多摩川橋梁～武蔵小杉間線増工事

平成9年8月に多摩川～武蔵小杉間の東横線上り線を、平成11年5月に下り線をそれぞれ本設高架橋へ切り替えました。また、平成11年11月に武蔵小杉終点方の東横線上り線を切り替え、目黒線折り返し施設が完成いたしました。

### ・武蔵小杉～日吉間線増工事

平成12年4月に着手し、武蔵小杉～元住吉間で高架橋構築工事を、元住吉駅部では高架橋構築のための鉄骨架設を、元住吉車庫部では新元住吉駅構築のための鉄骨架設を行っております。

また、鉄道と交差する、都市計画道路尻手黒川線部においては、既設道路橋を撤去するための仮設道路工事を実施しており、尻手黒川線部から日吉間については、盛土拡幅工事を行っております。

- ・ A T C 化工事

目黒線の A T C 新設工事は、平成 1 2 年 8 月に完了いたしました。

《東横線渋谷～横浜間改良工事》

- ・ 渋谷駅～代官山駅間地下化工事

平成 1 4 年 5 月に渋谷駅建設工事に着手し、掘削工事及び地下埋設物防護工事を行っております。

以 上